

春季特別展

# 家康

から

# 義直へ

From Ieyasu to Yoshinao: The Birth of the Owari Domain

2020年

4月12日(日) ~ 5月31日(日)

■開館時間 / 午前10時 ~ 午後5時(入館は午後4時半まで)

■休館日 / 月曜日(但し、5月4日(月)・祝は開館、5月7日(木)は休館)

■観覧料 / 一般1,400円・高大生700円・小中生500円

※20名様以上の団体は一般2000円、その他1000円割引

※土曜日は小中高生入館無料

■主 催 / 徳川美術館・名古屋蓬左文庫・中日新聞社  
■協 力 / 名古屋市中交通局



徳川美術館 THE TOKUGAWA ART MUSEUM  
TEL (052) 935 - 6262  
FAX (052) 935 - 6261

蓬左文庫 HOSHA LIBRARY CITY OF NAGOYA  
TEL (052) 935 - 2173  
FAX (052) 935 - 2174

〒461-0023 名古屋市東区徳川町

# 家康から

# 義直へ

尾張藩誕生物語

戦国の世を生き抜き、天下統一を果たした家康。そして家康の九男として誕生し、泰平の世に尾張国の統治を任された義直。二人は親子でありながらも対照的な生涯を送りました。家康から莫大な財産と蔵書を受け継いだ義直によって、尾張藩の基礎が固められ、名古屋は繁栄へと導かれています。

本展覧会では、家康から義直へと受け継がれた治世方針に焦点をあてながら、二人の生涯や政治に対する姿勢、そして義直の家康への想いを、遺品や史料などを読み解きながらとります。



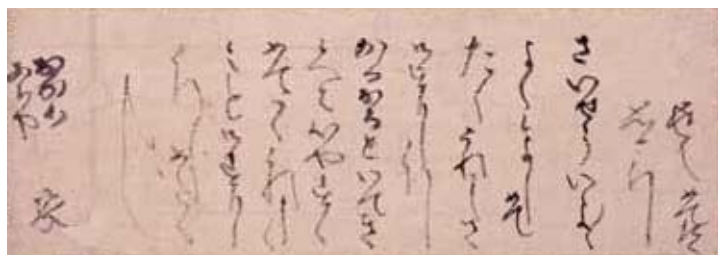
重要文化財 葵紋付葵の葉文辻ヶ花染羽織 徳川家康着用 前期展示



徳川家康画像(部分) 徳川義直(尾張家初代)筆・同賛 後期展示



聖像・牡丹蒔絵祠堂形厨子



徳川家康自筆書状 おかめ・あちや宛



重要文化財 源氏物語 河内本



東照宮縁起絵巻 五巻の内、巻三(部分) 名古屋東照宮蔵 展示期間中に巻替

### 表面使用作品(上から)

- 徳川家康画像(東照大権現像) 伝狩野探幽筆 前期展示
- 徳川義直画像 桜井清香模写
- 花色日の丸威胴丸具足 徳川家康着用
- 重要文化財 脇指 無銘 貞宗 名物吉貞宗「大学」の語 徳川義直筆(背景)

前期展示：4/12~5/6  
後期展示：5/8~5/31

### イベント案内

- **記念講演会** 尾張徳川家の成立と将軍家一家康の遺命と義直 - 徳川林政史研究所 特任研究員 白根孝胤氏  
5月9日(土) 午後1時30分~3時  
定員150名 会場：講堂 ※入館者聴講自由(入館料別途要)

- **土曜講座**  
4月18日(土)「徳川義直の著作」 学芸員 並木昌史  
5月16日(土)「神となった家康、東照大権現の表象」 学芸員 薄田大輔  
各日午後1時30分~3時 会場：講堂 ※有料

- **担当学芸員の見どころガイド**  
4月16日(木)・5月20日(水)  
各日午後1時~ 会場：講堂 ※入館者参加自由(入館料別途要)

- **GW特別企画**  
5月5日(火・祝) 武将と刀 記念撮影コーナー  
兜や模造刀に触れたり、記念写真を撮ることができます。  
午前11時~午後3時 ※入館者参加自由(入館料別途要)

### 次回予告

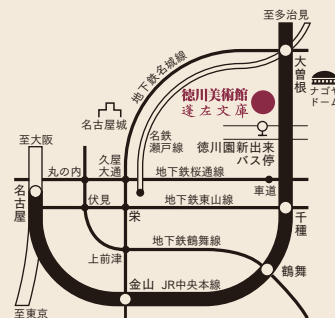
特別展 **刻を描く 田淵俊夫**  
企画展 **祈りのこころ**  
- 尾張徳川家の仏教美術 -  
6月6日(土)~7月12日(日)



田淵俊夫  
「旅の窓から 刻」  
(2001年)

### 徳川園催事

春を謡う 徳川園牡丹祭  
4月11日(土)~26日(日)



- 基幹バス「徳川園新出来」下車徒歩3分
- メーグル「徳川園・徳川美術館・遠立文庫」下車
- JR中央本線「大曾根」駅下車  
南口より徒歩10分



日本の伝統のまんなかへ  
産業観光 ナゴヤ